

令和4年度当初予算

の概要をお知らせします

各会計の予算書は、市ホームページ、公文書館および市立図書館で閲覧できます。
 問 財政課財政係 (内線 2422～2427)

令和4年度当初予算は、あらゆる世代が「久喜市に魅力を感じ、ずっと久喜市に住み続けたい」と思えるとともに、久喜市を多くの人で賑わう埼玉県東北部の中心都市として発展させていくための、『安心と飛躍のための予算』としました。

なお、予算規模については、一般会計で499億7,900万円、前年度と比べると13億2,100万円の減となっています。この主な要因は、新学校給食センターの整備が完了したことによる減額などによるものです。

文章、表中および円グラフの数値については端数処理の関係により、合計が一致しない場合があります。各円グラフの構成比は、表示単位未満の数値を基に計算しているため、表示上の額(万円単位)を基に計算したものと異なる場合があります。



一般会計 499億7,900万円 (前年度比 2.6%減)

市民税や固定資産税などの市税を主な財源として、福祉や道路・公園の整備、教育、産業振興など、市民の皆さんの生活に直接関係のあるさまざまな事業を行うための会計です。

水道事業会計 54億9,519万6千円 (前年度比 3.9%増)

水道料金を主な財源として、上水道供給のために使われる経費を計上した会計で、地方公営企業の会計制度を取り入れた独立採算の公営企業会計です。

特別会計 298億2,800万円 (前年度比 2.2%増)

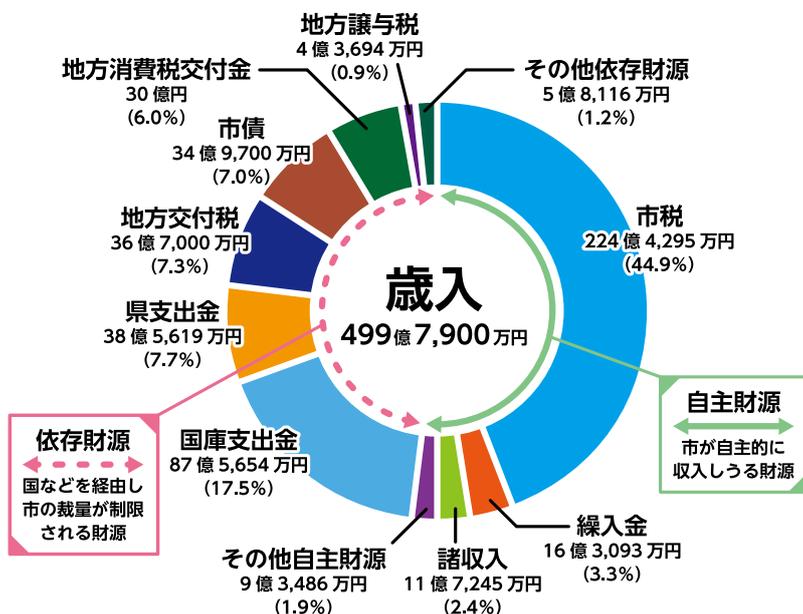
特定の収入により事業を行う国民健康保険や介護保険など、一般会計と区分して経理している会計です。

下水道事業会計 82億7,137万6千円 (前年度比 5.6%増)

使用料を主な財源として、下水道の整備、維持のために使われる経費を計上した会計で、地方公営企業の会計制度を取り入れた公営企業会計です。

一般会計歳入

主要な財源である市税は、個人市民税および固定資産税の増などにより、約5億1,924万円の増(前年度比2.4%増)となりました。また、新型コロナウイルスワクチン接種に係る補助金などにより、国庫支出金は約4億9,556万円の増(前年度比6.0%増)となりました。なお、市債は、臨時財政対策債の減や学校給食センター整備事業債の減などにより、23億5,230万円の減(前年度比40.2%減)となりました。



用語の解説(歳入)

- 市税** 市民税、固定資産税、軽自動車税など
- 繰入金** 基金(貯金)から取り崩すお金など
- 諸収入** 県証紙売却収入、学校給食費など
- 国庫支出金** 市の事業に対し、国から交付されるお金
- 県支出金** 市の事業に対し、県から交付されるお金
- 地方交付税** 所得税などの国税の中から交付されるお金
- 市債** 国や金融機関などから借り入れるお金
- 地方消費税交付金** 地方消費税から交付されるお金
- 地方譲与税** 地方揮発油税などから譲与されるお金